

## 授業の概要

臨床の需要に応えられるだけの技術の研鑽と探究，歯科医師からの高度な指示や情報提供に対する理解力を身につける。歯周組織や咬合，審美性などを考慮して，機能的な歯冠修復物，冠，架橋義歯などの製作に関する知識と技術を学ぶ。

- 教科書：最新歯科技工士教本 歯冠修復技工学（医歯薬出版）
- 参考資料：最新歯科技工士教本 歯科理工学（医歯薬出版），プリント配付
- 授業時間：金曜日 18：00～18：45
- オフィスアワー：市川 裕美 (ichikawa.hiromi@nihon-u.ac.jp) 金曜日 17：00～17：45
- 成績評価：定期試験（80%）と平常試験（20%）で評価する。平常試験後に解説を行いフィードバックする。
- 注意事項：講義時に教科書と配付プリントを持参すること。
- 授業方法：教科書に沿った内容のスライドとプリントを使用して講義を行う。第15回時に平常試験と解説を実施する。
- 準備学習：事前に講義内容を教科書で確認しておくこと。平常試験を実施するので復習すること。
- 準備学習時間：予習と復習それぞれに講義時間と同等の時間を充てること。
- 実務経験：市川 裕美：歯科技工士としての臨床経験を活かし，歯冠修復物，冠，架橋義歯などの製作に必要な知識と技術を丁寧に講義することで，学生の理解が深まると考える。

| 授業日・担当者            | 講義項目   | 学修到達目標   |
|--------------------|--|--|
| 第1回9月20日<br>市川 裕美  | 1. 前装冠（陶材焼付金属冠）<br>（教） pp. 6-7<br>pp. 130-134              | ・ 前装冠のうち，陶材焼付金属冠の概要および臨床的意義を説明できる。                                       |
| 第2回9月27日<br>市川 裕美  | 2. 前装冠（陶材焼付金属冠）<br>1) 焼付用金属<br>2) 焼付用陶材<br>（教） pp. 106-111 | ・ 金属と陶材の組成と特徴を説明できる。<br>・ 歯科用陶材の組成と特徴を説明できる。<br>・ 金属と陶材の選択について注意点を説明できる。 |
| 第3回10月18日<br>市川 裕美 | 3. 前装冠（陶材焼付金属冠）の金属と陶材の焼付機構                                 | ・ 金属と陶材の焼付機構を説明できる。  |
| 第4回10月25日<br>市川 裕美 | 4. 陶材焼付金属冠の支台歯形態<br>5. 陶材焼付金属冠                             | ・ 支台歯の基本形態を説明できる。<br>・ 金属フレームの形態と注意点を説明できる。                              |

| 授業日・担当者              | 講義項目                                    | 学修到達目標  |
|----------------------|---|---|
|                      | のフレーム形態<br>(教) pp. 130-137              |   |
| 第5回 11月1日<br>市川 裕美   | 6. 陶材焼付金属冠の製作法<br>(教) pp. 136-140       | ・陶材焼付金属冠の製作工程および製作方法を具体的に述べることができる。   |
| 第6回 11月8日<br>市川 裕美   | 7. クラウンとブリッジの製作<br>(教) pp. 41-77        | ・臨床ステップの概要を説明できる。   |
| 第7回 11月15日<br>市川 裕美  | 7. クラウンとブリッジの製作<br>(教) pp. 41-77        | ・臨床ステップの概要を説明できる。   |
| 第8回 11月22日<br>市川 裕美  | 8. 陶材焼付金属冠とレジン前装冠の比較<br>(教) pp. 130-136 | ・陶材焼付金属冠とレジン前装冠における、金属フレーム形態の相違点、材料の取扱いの注意点を説明できる。  |
| 第9回 11月29日<br>市川 裕美  | 8. 陶材焼付金属冠とレジン前装冠の比較<br>(教) pp. 130-136 | ・陶材焼付金属冠とレジン前装冠について、金属フレーム形態の相違点、材料の取扱いの注意点を説明できる。  |
| 第10回 12月6日<br>市川 裕美  | 9. ジャケットクラウン<br>(教) pp. 140-146         | ・ジャケットクラウンの臨床的意義、特徴、適応用途について説明できる。<br>・コンポジットレジンジャケットクラウン、ポーセレンジャケットクラウン、オールセラミッククラウンについて説明できる。 |
| 第11回 12月13日<br>市川 裕美 | 10. ラミネートベニア (教) pp. 125-128            | ・ラミネートベニアの臨床的意義、特徴、適応用途について説明できる。<br>・製作上の注意点について説明できる。   |
| 第12回 12月20日<br>市川 裕美 | 11. 接着ブリッジ<br>(教) pp. 161-164           | ・接着ブリッジの臨床的意義、特徴、適応用途について説明できる。<br>・製作上の注意点について説明できる。<br>・金銀パラジウム合金の硬化熱処理について理解する。              |
| 第13回 12月27日<br>市川 裕美 | 12. CAD/CAM<br>(教) pp. 172-175          | ・CAD/CAM システムの構成について説明できる。  |
| 第14回 1月17日<br>市川 裕美  | 12. CAD/CAM<br>(教) pp. 172-175          | ・CAD/CAM システムで使用される材料について説明できる。   |
| 第15回 2月21日<br>市川 裕美  | 13. まとめ<br><br>平常試験・解説                  | ・後期の講義内容を総覧し、歯冠修復技工学について理解を深める。<br>・理解度の低い箇所について知識を深めることができる。                                   |

